

令和6年度 生衛業デジタル化推進連携事業 実施要領

1 目的

生活衛生関係営業（以下「生衛業」という。）であるサービス業、飲食業及び宿泊業の業務負担軽減や効率化に向け、公益財団法人岩手県生活衛生営業指導センター（以下「岩手県生活衛生営業指導センター」という。）と盛岡広域振興局が連携し、経営支援や IT ツールの導入に係る支援等によりデジタル化を推進するもの。

2 実施主体

岩手県生活衛生営業指導センター、岩手県盛岡広域振興局

3 取組概要

	支援内容	対応者	概要
1	デジタル化推進勉強会の支援	工藤コーディネーター 産業振興室長 藤澤	5月より県内15会場にて、R5のデジタル化推進モデル事業の好事例やIT導入補助金等を紹介。 6月盛岡市で開催のキックオフセミナーでは、連携事業及び経営革新計画の支援事業等を生衛業事業者へ紹介。
2	生衛組合が主催するデジタル化講習会等の開催支援	工藤コーディネーター 雨海コーディネーター	10月に開催予定のデジタル化講習会において、経営支援を求める生衛業事業者に対し、経営課題の整理・分析の個別相談会を実施。 また、講演講師としてデジタル化による業務改善方法及び支援制度等を紹介。
3	ITツール導入支援	工藤コーディネーター 雨海コーディネーター	ITツール導入希望の生衛業事業者に対し、活用方法等の相談対応をするもの。 自社内のITリテラシー向上のほか、導入支援を通して「ツールを使いたい理由」や「解決したい課題」の抽出・他の取組への展開も実施。

4 支援対象者

岩手県内の生衛業事業者

5 取組内容

(1) デジタル化推進勉強会の支援

別紙参照

(2) デジタル化講習会等の開催支援

ア 取組内容

10月に開催予定のデジタル化講習会において、講演講師及びプレゼン・個別相談会の対応を

実施。内容については以下のとおり。

(講演講師)

- ① 生衛業におけるデジタル化導入事例の紹介
- ② IT 導入補助金等の助成金の紹介

(プレゼン・個別相談会)

- ① 経営課題の整理・分析
- ② 課題解決に向けた取組の提案、IT ツールの検討、IT 関連企業の選定
- ③ 導入に係る補助金申請等の支援 (IT 導入支援事業者の紹介等)

イ 実施日

令和6年10月7日(月)【予定】

ウ 対応者

- ・生衛業デジタル化推進コーディネーター 兼 盛岡広域振興局 IT 連携コーディネーター
工藤 健人 氏

【略歴】中小企業診断士。平成29年に現事務所を設立。令和4年4月から現職。幅広いネットワークを活かし、IT 関連企業を含む管内中小企業の補助金申請の支援など、企業支援に豊富な経験と実績を有している。

- ・生衛業デジタル化推進コーディネーター 兼 盛岡広域振興局 IT 連携コーディネーター
雨海 秀樹 氏

【略歴】中小企業診断士。令和2年から経営相談を実施。令和6年4月から現職。IT 企業勤務による豊富な IT 関連知識・経験に加え、優れたコンサルタント能力から、中小企業が抱えている経営課題に対して、補助金の申請や IT ツールの活用など、様々な角度からのアプローチを行う。

エ 相談料

原則無料

※工藤、雨海コーディネーターの報償費・旅費は盛岡広域振興局で負担。

※案件の状況等に応じて、後日対応となる場合に発生する経費は、岩手県生衛センター又は生衛業事業者で負担。

(3) IT ツール導入支援

ア 取組内容

岩手県生活衛生営業指導センターへ IT ツール導入相談があった事業者を対象に IT 連携コーディネーターを専門員として派遣。特に本年度委嘱した雨海コーディネーターは、豊富な IT 業務経験を有していることから主体となり、訪問又はリモート対応するもの。対応内容は以下のとおり。

- ① IT ツール導入の相談支援
会計や業務管理、サービス提供等の IT ツール (会計及び業務管理ソフト等) の支援、他。
- ② 補助金等の相談
IT 導入補助金や中小企業省力化投資補助金など相談者にあった補助金の支援、他。

イ 実施期間

- ・令和6年6月 ～ 令和7年1月

ウ 対応者

- ・生衛業デジタル化推進コーディネーター 兼 盛岡広域振興局 IT 連携コーディネーター
工藤 健人 氏
- ・生衛業デジタル化推進コーディネーター 兼 盛岡広域振興局 IT 連携コーディネーター
雨海 秀樹 氏

エ 対応方法

- ・訪問対応
- ・オンライン (zoom)

オ 対応地域

- ・盛岡広域 (盛岡市、八幡平市、滝沢市、葛巻町、岩手町、雫石町、紫波町、矢巾町)
- ※その他地域は、原則オンライン対応で調整。

カ 事業フロー

- ① 岩手県生活衛生営業指導センターが、生衛業事業者に対して、IT ツール導入支援を周知するとともに相談希望者を募る。
- ② 相談希望があれば、岩手県生活衛生営業指導センターから盛岡広域振興局へその旨を通知、盛岡広域振興局から相談希望者に対し、日程調整を行うとともに、訪問又はオンラインにより対応を行う。
- ③ 訪問による対応の場合、雨海コーディネーターが主体となること。オンラインによる対応の場合は、画面共有等を活用し、両コーディネーターが適宜対応。
- ④ 主な対応としては、生活衛生事業者と IT 関連企業との関係構築支援、導入に係る各種補助金申請等の支援 (IT 導入支援事業者の紹介・マッチング等)。
- ⑤ 今年度の結果については、生衛業地区連絡協議会会長等会議にて事例報告を行う。

キ 相談料

無料 (回数制限有り)

※相談回数は2回までとする。1回目は盛岡広域振興局事業、2回目は岩手県生活衛生営業指導センター事業。なお、事業者が希望する場合、3回目以降はコーディネーターが中小企業診断士として個別対応。

※無料相談の場合、工藤、雨海コーディネーターの報償費・旅費は盛岡広域振興局で負担。

※その他発生する経費は、生活衛生事業者側で負担。

ク スケジュール

	内容	時期
1	岩手県生活衛生営業指導センターにて、IT ツール導入支援を周知するとともに相談希望者を募集	令和6年6月～
2	相談あり次第、雨海コーディネーターを主体に IT ツール導入支援を実施	令和6年6月～令和7年1月
3	生衛業地区連絡協議会会長等会議にて事例報告	令和7年2月17日 (月)

6 連絡先

(1) 岩手県生活衛生営業指導センター

- ・担当：事務局次長、経営指導員 佐々木
- ・電話：019-624-6642
- ・メール：iwatecenter@seiei.or.jp

(2) 岩手県盛岡広域振興局

- ・担当：経営企画部 産業振興室 佐藤
- ・電話：019-629-6519
- ・メール：satou-toshiki@pref.iwate.jp